



たづがね

(鵲が音)



「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「夢いっぱい」の西北台っ子

地域の教材を学ぶということ - 5年生イカリモンハンミョウの観察 -

5年生は総合的な学習の時間に環境をテーマとした学習に取り組んでいます。その教材は「イカリモンハンミョウ」。絶滅危惧種に指定され、本州では柴垣海岸から志賀町大島海岸付近にのみ生息する昆虫だそうです。背中に船のイカリのようなマークがみられることからその名がついたと聞いています。この活動を推進する西屋さん、架谷さん、石川県生活環境課が学習のサポートをしてくださっています。



→ 西北台小の掲示物より

写真提供者・富沢章

この西北台小学校の地域には、このようなすばらしい学びの環境が整っています。歴史的価値の高い遺跡、海岸段丘が続く地形、寺社の数々、漁港、祭り・・・美味と評判のスイカの産地とも聞いています。モノだけではなくこれらに関係する人材も学ぶべき価値が高いと感じています。地域のこと、地域で生きる人々を子どもたちに学ばさぬ手はないと強く思うこの頃です。子どもたちがふるさとを学び、生涯にわたって語っていてももらいたいものです。



待ち遠しいプール開き

6月29日(月)に4年生5年生6年生がプール掃除をしました。ちょうど梅雨の晴れ間をぬっての活動でした。子どもたちはブラシを手に一生懸命取り組みました。みなさんのおかげで汚れもなくなり、きれいなプールによみがえりました。1年生から3年生もプールサイドの草取りを行いましたので、全校でプール掃除をしたこととなります。

プール開きは7月6日(月)です。子どもの健康と安全を守りながら学習します。さまざまな「きまり」がありますので、保護者の皆様にもご理解とご協力をお願いいたします。

